



概算要求事業が始まり、一年がたちました。

昨年度は、嵐のような、多忙きわまる毎日でした。今年度に入り、少し余裕が出てきました。

そこで、少しでもセンターの活動をお知らせするために、この「トップ・セルフ通信」を始めました。不定期になるかもしれませんが、思いつくままにお知らせします。

予防教育科学 教育研究センター所長 山崎 勝之

## 🗨️ トップ・セルフからのお知らせ

① 2011年6月30日 イギリス、マンチェスター大学において国際シンポジウム「健康と適応のための革新的な予防教育：すべての子どもを対象とした継続実施の可能性を考える」を主催します。

指定討論者に、イギリス、アストン大学のポール・ネイラー博士をお迎えします。

② 2011年6月28日 ロンドン大学においてピーター・スミス教授の研究室と「明日の予防教育」についてミーティングを行います。

スミス教授は、いじめの研究で世界的に有名です。



③ 2011年6月6日から 鳴門教育大学附属小学校、および鳴門市と徳島市の一般校数校にて、トップ・セルフの授業が始まりました。

授業内容：ソーシャル・スキルの育成、感情の理解と対処の育成、向社会性の育成、非行予防、抑うつ症状の予防、生活習慣病予防を目指した食生活の改善



## 🗨️ 速報

2011年8月20日に本学でトップ・セルフ研修会を開催します。奮ってご参加ください。詳細は後日お知らせします。



トップ・セルフの授業では大勢のキャラクターが活躍します。ぼくは、昨年小学5年生と一緒に「自分に自信を持つ」授業で活躍した海賊「トッパール」だよ。

🗨️ TOP SELF とは、予防教育科学センターで実施する教育プログラムの総称で、いのちと友情の学校予防教育(Trial Of Prevention School Education for Life and Friendship) の略です。

「最高の自分」という意味ももっています。

🗨️ HP にセンターの活動報告等を掲載しておりますので、ご覧ください。

<http://www.naruto-u.ac.jp/center/prevention/index.html>

「予防教育科学センター」で検索！